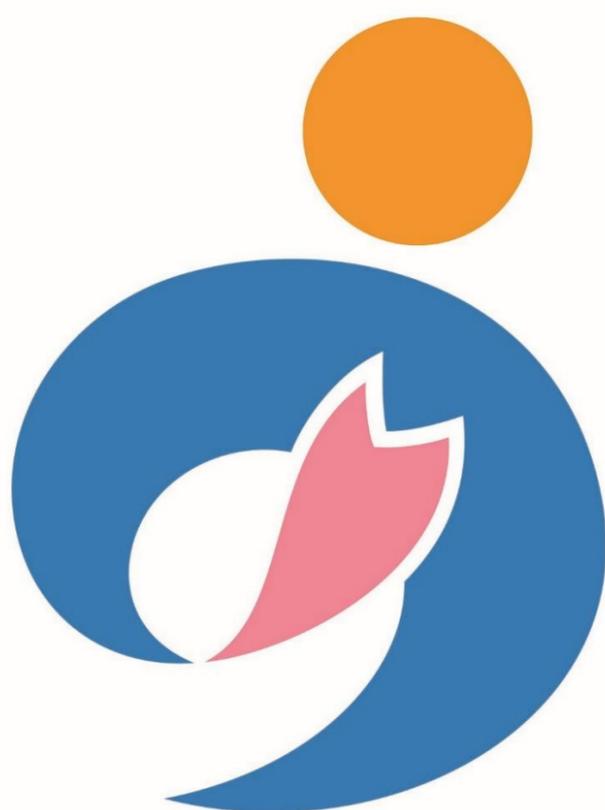


令和7年9月補正 予算事業説明書



産業課



款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計	
事業名	30	令和の米増産緊急支援事業						所属名	産業課		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	主食用米の増産に取り組む農業者の方					総合計画における位置づけ ②魅力ある農林業と商工業の振興				
	意図 (対象をどうするか)	主食用米の生産拡大を支援し、米の生産力増強と基幹的な担い手の育成を図る					「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	主食用米の生産拡大					根拠法令・要綱等 鳥取県令和の米増産緊急支援事業費補助金交付要綱、鳥取県令和の米増産緊急支援事業実施要領				
予算状況		補正前の額	補正額	計							
		0 千円	10,023 千円	10,023 千円							

【提案理由】

主食用米増産に係る機械及び設備導入を支援し、南部町内の農業者の生産拡大を図る、令和7年7月に鳥取県の新規事業として補助金交付要綱が制定された。
 南部町内農業者から事業実施の要望があり、9月補正を行う。
 ・ 南部町令和の米増産緊急支援事業費補助金交付要綱(案)を制定予定

【事業内容】

- 令和の米増産緊急支援事業(県事業 補助率1/2(県1/3、町1/6)
 主食用米作付け面積を拡大する農業者の面積拡大に必要となる機械及び設備の導入経費を補助する。
 - 1 事業対象者
 農業経営を行う農業者(個人・法人・集落営農組織等)
 - 2 事業要件
 令和6年度を基準とし、令和8年度までに20%以上主食用米の作付け面積を拡大する
 - 3 事業費上限
 個人:15,000千円、法人・集落営農組織等:21,000千円

【状況】

国内の米不足及び米価上昇の影響から、主食用米の生産意欲が高まっている一方、農業機械等の価格高騰の影響から米増産に踏み切れない農業者も見られる。

【対応策】

主食用米作付け面積拡大に取り組むための農業機械導入経費に対して支援を行う。

単位:円

実施主体	事業内容	事業費	補助金額	補助金額	
				うち県費	うち町費
(株)Seedファーム	田植機、サイバーハロー	6,466,000	3,233,000	2,155,333	1,077,667
(株)アステック	コンバイン	12,000,000	6,000,000	4,000,000	2,000,000
(株)福成農園	溝堀機	980,000	490,000	326,666	163,334
農業者A	米保冷库	599,800	299,900	199,933	99,967
計		20,045,800	10,022,900	6,681,932	3,340,968

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
15-2-4-1	令和の米増産緊急支援事業費補助金	0	6,681	18 負担金補助及び交付金	0	10,023
	一般財源	0	3,342			
	計	0	10,023	計	0	10,023

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

主食用米の増産を支援し、主食用米の作付け面積拡大を推進する

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名	49	渇水対策等緊急事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	共同で渇水対策に取り組む農業者						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	渇水による早魃被害を防止し、被害を最小限にとどめる						②魅力ある農林業と商工業の振興		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	農業経営の安定及び作物の品質低下防止						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等				
		0 千円	850 千円	850 千円						

【提案理由】

令和7年7月の渇水による早魃被害を防止し、被害を最小限にとどめるため、令和7年8月に鳥取県の新規事業として渇水対策等緊急事業が発表された。
 南部町内農業者から事業実施の要望があり、9月補正を行う。
 ・ 南部町渇水対策等緊急事業費補助金交付要綱(案)を制定予定

【事業内容】

- 渇水対策等緊急事業(県事業 補助率85%(県42.5%、町42.5%)
 渇水対策に必要なポンプ等機械及び設備の導入経費、リース経費、運転経費を補助する。
 - 1 事業対象者
2者以上で共同利用する渇水対策に対する取組
 - 2 事業要件
令和7年7月15日以降の農作物に対する渇水対策

【状況】

令和7年7月の降雨量が平年の3割未満となり、渇水が拡大したため、緊急の給水対策について生産者の負担軽減を図るため、支援を行う。

【対応策】

渇水対策の経費に対して支援を行う。

事業費1,000,000円×補助率85%=補助金850,000円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
15-2-4-1	渇水対策等緊急事業	0	425	18 負担金補助及び交付金	0	850
	一般財源	0	425			
	計	0	850	計	0	850

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】
 緊急の給水対策を支援し、農業経営の安定と作物の品質低下を防止する

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	緑水園管理費	会計名	一般会計	
事業名	1-1	緑水園等管理事業						所属名	産業課		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者						総合計画における位置づけ			
	意図 (対象をどうするか)	施設の利便性を向上させることで、利用者の満足度が上がる。						①移住定住・交流・観光の推進			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	破損個所の修繕により老朽化する施設の長寿命化と利便性の向上を図る。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等					
		19,878 千円	1,909 千円	21,787 千円		南部町公の施設の指定管理者の指定 手続等に関する条例・施行規則、南部 町自然休養村管理センター緑水園管 理条例					

【提案理由】

7/11に本館1階通路にて天井防水スラブの劣化が原因となる水漏れが発生。
現在の状態であると降雨時に本館内において営業活動及び施設の管理に支障をきたすため、
補正予算により対応するもの。

【事業内容】

施設管理は、(株)緑水園に指定管理委託により実施している。
指定管理期間 令和7年4月1日 ~ 令和12年3月31日 初回指定:平成25年度から
指定管理料 19,348,000 円
指定管理施設 南部町自然休養村管理センター緑水園、南部町林業者等休養福祉施設、南部町健康増進施設
(レークサイドアリーナ)、緑水湖教育文化施設「研修館」、南部町コテージ
緑水湖周辺活性化のため、緑水湖周辺施設の一体的な管理運営、施設間連携を進める。
緑水園の施設老朽に伴う更新工事を年次的に実施する。
所有名義に付随する火災保険料のほか、一定以上の修繕については協議のうえ町が負担する。

【状況】

単位:円

費目	予算額	執行状況	補正額	備考
需用費	0	0	0	
施設修繕料	0	0	1,909,000	天井スラブ修繕
役務費	185,000	0	0	
火災保険料	111,000	0	0	
自動車保険料	74,000	0	0	
委託料	19,657,000	0	0	
施設管理委託料	309,000	0	0	
指定管理料	19,348,000	19,348,000	0	
使用料及び賃借料	36,000	35,640	0	
計	19,878,000	35,640	1,909,000	

【対応策】

施設修繕料を増額補正し対応する。
(必要額) ○天井スラブ防水修繕工事 1,909,000円 (1,909千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-3-1-10	緑水園等管理事業債(公共施設等適正管理推進事業債)	0	1,700	10 需用費	0	1,909
				11 役務費	185	0
				12 委託料	19,657	0
				13 使用料及び賃借料	36	0
	一般財源	19,878	209			
	計	19,878	1,909	計	19,878	1,909

有効性

成果の視点からみたこれまでの
成果内容、または成果が見込ま
れる点(前年度までの実績、補
正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

緑水湖周辺施設と一体的に集客を行い交流人口の増加を図る。そのため、指定管理者と連携し広報活動や環境整備に取り
組み利用を促進する。現状、施設周辺の環境改善が課題となっており重点的に取り組んでいく必要がある。

款	5	農林水産業費	項	2	農業費	目	1	林業総務費	会計名	一般会計	
事業名	1	林業総務費事務費							所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業関係各種団体						総合計画における位置づけ			
	意図 (対象をどうするか)	林業関係の各種団体に対し活動費の一部を負担することで林業及び緑化運動の促進を図る						②魅力ある農林業と商工業の振興			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	林業関係各種団体への支援を通じ町内林産業の促進を図る。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
								根拠法令・要綱等			
								南部町森林整備担い手育成対策事業費補助金交付要綱			
予算状況		補正前の額	補正額	計							
		790千円	57千円	847千円							

【提案理由】

東京都港区が一部市町村と締結している木材利用に関する協定に基づく「みなと森と水ネットワーク」(当町も参加)にて毎年開催されている展示会「ちいき百貨」において、本年度より参加自治体の出席が必須となったため、この対応に係る諸経費及び現地視察の旅費を補正により対応をするもの。

【事業内容】

林業関係の各種団体に対し活動費の一部を負担することにより、林業従事者の雇用安定等を図る。また、緑の募金、一株植樹等を通じて緑化運動の促進を図る。

○林業労働者福祉向上推進事業

林業に従事する労働者の生活安定と福祉の向を目的に林業労働者共済年金掛金及び年末一時金支給に対する助成を行う。

○森林整備担い手育成総合対策事業(新規就業支援事業)

林業事業者が労働者を新たに雇用した場合、事業者が負担する社会保険料等の一部を支援する。

県:25%、市町村25%

○みなと森と水ネットワーク主催の展示会への参加

東京都港区が実施する協定自治体における木材活用展示会への参加(10/7~10/23)

【状況】

・展示会参加

参加自治体:78(予定)、場所:東京都港区芝浦(みなとパーク芝浦)

単位:円

費目	予算額	執行状況	補正額	備考
需用費	-	-	16,000	
消耗品費	-	-	16,000	展示品購入費用
役務費	-	-	5,000	
通信運搬費	-	-	5,000	郵送代
旅費	-	-	36,000	旅費(1名分)
負担金補助及び負担金	790,000	571,214	0	
その他負担金	286,000	67,300	0	
その他補助金	504,000	503,914	0	
計	790,000	571,214	57,000	

【対応策】

展示に係る準備費用及び視察に係る経費について補正対応する。

なお、予算については森林環境譲与税を活用の上対応する。

(必要額) ○展示品購入費用 16,000円 (16千円) ○視察旅費費用 36,000円(36千円)

○郵送代 5,000円 (5千円) 計: 57,000円 (57千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
2-3-1-1-1	森林環境譲与税	0	57	8 旅費	0	36
				10 需用費	0	16
				11 役務費	0	5
				18 負担金補助及び交付金	790	0
	一般財源	790	0			
	計	790	57	計	790	57

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

県内だけでなく他縣市町村の林業施策に触れることにより、本町における林業施策の展開に繋げる。